



2007年4月発行 厚別東まちづくりセンター
(厚別東4条4丁目9-3 897-2885)

福祉厚生グループが高齢者福祉の取り組みについて発表

各種団体交流会・まちづくり会議

3月23日(金)午後6時から小野幌会館で今年度3回目の厚別東地区各種団体交流会・まちづくり会議が開催され、27団体などから77人が参加しました。

今回は、福祉厚生グループが「高齢者福祉の取り組み」について発表しました。

「いきいきふれあいサロン」について

まず、厚別東地区民生委員児童委員協議会の大澤満子会長が、福祉のまち推進センターで昨年12月から試行的に取り組んでいる「いきいきふれあいサロン」について発表しました。

同サロンは、高齢者に気軽に集ってもらい、お茶を飲みながら談笑したりゲームなどを楽しんだりすることを通じて、地域の中での交流を深めてもらおうというもの。



高齢者が、構えずに集える場「いきいきふれあいサロン」について熱心に語る大澤会長



一人暮らしの高齢者を地域でどう見守るか、取り組みのポイントを説明する中川委員長

これまで4回の開催では、毎回、10人前後の高齢者が参加しており、折り紙で風車を作ったり、都道府県名をマス目に埋めていくビンゴゲームを楽しんだり、保健師さんから冬の健康管理についての話を聞いたり、趣向を凝らした内容で楽しいひと時を過ごしてもらっています。

その様子をスライドで解説しながら、今後のスタッフの同サロンに寄せる思いなどについて紹介しました。

厚別東ひまわり町内会福祉推進委員の高齢者見守りについて

次に、厚別東ひまわり町内会の会長で福祉のまち推進センターの中川喜久雄運営委

員長が、同町内会の福祉推進委員が取り組んでいる高齢者の見守りについて発表しました。

同町内会では、平成9年から福祉推進委員会を立ち上げ活動しています。

平成15年からは、町内会役員中心だった組織構成を見直し、ボランティアを中心

とした組織に変更。また、活動の対象を一人暮らしの高齢者の日常的な見守りに絞り、見守りの担当者制を採用するなどの見直しを行い現在に至っています。

中川委員長からは、具体的な活動の仕組みや見守り活動が功を奏した事例などについての紹介がありました。

「安全安心お便りファイル」を

地域の全小学生にプレゼント

4月の新学期開始に合わせ、不審者から身を守るために、普段から気を付けてほしい心得を書いた「厚別東安全安心お便りファイル」を、小野幌小学校と厚別東小学校の全児童950人にプレゼントしました。

これは、学校からのお便りをはさんで家庭に持ち帰るのに活用してもらうもので、まちづくり会議の青少年グループとまちづくりセンターが協働で制作したものです。

子どもたちに、不審者から身を守るためのメッセージをいつも目にしてもらい、防犯意識を高めてほしいとの願いが込められています。



子どもたちに守ってほしい7つの約束が、「あ・つ・べ・つ・ひ・が・し」の頭文字で始まるオリジナルファイルです

まちづくりセンターの職員紹介

連絡員の西條さん、高木さんが3月末で退職し、4月から内村さん、吉田さんが着任しました。

内村さんは、厚別東町内会連合会、小野幌会館運営委員会などに関する事、吉田さんは、地区社会福祉協議会、各種団体に関する事などを担当します。どうぞ、よろしくお願いいたします。



内村連絡員

吉田連絡員

所長のつづやき

今年度のまちづくり会議の重点課題は「地域の安全安心」。しっかり取り組むためには、まず心と体の「安全安心」が欠かせません。健康管理にも忘れず努めなければ、と思う今日この頃です・・・。(森下)

これからの主な予定

4月28日(土) 11:00

厚別東町内会連合会定期総会(小野幌会館)

5月13日(日) 11:00

厚別東地区社会福祉協議会定期総会(小野幌会館)

厚別東地区のホームページ(イベント等の情報が満載です。)

アドレス <http://www.community.sapporocdc.jp/city/atsu-higashi/>